



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月6日

上場会社名 東亜道路工業株式会社 上場取引所 東  
コード番号 1882 URL <https://www.toadoro.co.jp/>  
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森下 協一  
問合せ先責任者(役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 戸倉 克夫 TEL 03-3405-1812  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	90,541	8.7	3,009	30.9	3,217	29.1	2,813	80.9
2024年3月期第3四半期	83,316	△0.9	2,299	46.6	2,491	43.8	1,554	52.7

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 2,294百万円(20.5%) 2024年3月期第3四半期 1,904百万円(95.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	60.83	—
2024年3月期第3四半期	32.69	—

当社は、2024年4月1日付けで普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。そのため1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該分割が行われたと仮定して算出しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	89,915	55,559	60.1
2024年3月期	92,895	56,075	58.8

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 54,076百万円 2024年3月期 54,647百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	210.00	210.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	85.00	85.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

当社は、2024年4月1日付けで普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。そのため2024年3月期の期末配当210円は、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	126,000	6.7	6,000	9.6	6,100	6.9	3,900	2.8	84.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、2024年4月30日付けで805,500株、2024年6月28日付けで1,000,000株の自己株式の消却を行っております。そのため1株当たり当期純利益は、当該消却後の期中平均株式数により算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	50,394,730株	2024年3月期	52,200,230株
2025年3月期3Q	4,116,079株	2024年3月期	5,199,315株
2025年3月期3Q	46,247,369株	2024年3月期3Q	47,565,560株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

当社は、2024年4月1日付けで普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。そのため期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数は前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算出しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9
3. その他 .....	10
生産、受注及び販売の状況 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用情勢・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大により、緩やかな回復傾向が続きました。一方で、資源価格の高騰や為替変動の影響等は続いており、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主要事業であります道路建設業界におきましては、国土強靱化による防災インフラやライフラインの強靱化等、公共投資は底堅く推移し、民間設備投資も企業収益の改善に伴い回復傾向がみられるものの、受注競争の激化に加え、建設資材価格や人件費の上昇により依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況下におきまして、当社グループの当第3四半期連結累計期間における受注高は89,751百万円（前年同四半期連結累計期間比3.0%減少）となり、売上高は90,541百万円（前年同四半期連結累計期間比8.7%増加）となりました。

損益につきましては、営業利益は3,009百万円（前年同四半期連結累計期間比30.9%増加）、経常利益は3,217百万円（前年同四半期連結累計期間比29.1%増加）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,813百万円（前年同四半期連結累計期間比80.9%増加）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### ①建設事業

当第3四半期連結累計期間における受注高は52,497百万円（前年同四半期連結累計期間比9.0%減少）となりました。完成工事高は53,286百万円（前年同四半期連結累計期間比10.0%増加）となり、セグメント利益は1,789百万円（前年同四半期連結累計期間比30.0%増加）となりました。

#### ②建設材料等の製造販売・環境事業等

当第3四半期連結累計期間における売上高は37,254百万円（前年同四半期連結累計期間比6.9%増加）、セグメント利益は2,831百万円（前年同四半期連結累計期間比10.5%増加）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、89,915百万円となり、前連結会計年度末と比較して2,980百万円の減少となりました。主な要因は、現金預金が4,486百万円、受取手形・完成工事未収入金等が2,302百万円、投資有価証券が1,158百万円減少し、未成工事支出金が1,745百万円増加したこと等によります。

負債合計は、34,355百万円となり、前連結会計年度末と比較して2,464百万円の減少となりました。主な要因は、支払手形・工事未払金等が6,471百万円減少し、電子記録債務が3,719百万円増加したこと等によります。

純資産合計は、55,559百万円となり、前連結会計年度末と比較して515百万円の減少となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益2,813百万円の計上、株主配当金1,974百万円の支払いにより利益剰余金が869百万円増加し、その他有価証券評価差額金が555百万円、自己株式の消却に伴い資本剰余金が838百万円減少したこと等によります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想につきましては、建設事業、建設材料等の製造販売・環境事業等ともに順調な進捗を見込んでおりますが、アスファルト等の原材料価格の動向が不透明であるため、現時点におきましては、2024年5月10日に発表いたしました業績予想の内容に変更はございません。今後の業績推移に応じて修正が必要になった場合は適切に開示してまいります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	14,227	9,740
受取手形・完成工事未収入金等	35,934	33,632
電子記録債権	3,296	3,751
未成工事支出金	2,201	3,947
商品及び製品	1,125	938
仕掛品	447	450
材料貯蔵品	1,668	1,778
その他	2,739	5,026
貸倒引当金	△73	△82
流動資産合計	61,566	59,183
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,941	14,327
機械装置及び運搬具	28,438	29,549
土地	13,764	13,690
リース資産	1,291	1,421
建設仮勘定	150	205
その他	2,653	2,731
減価償却累計額	△37,155	△38,401
有形固定資産合計	23,085	23,524
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	5,437	4,279
長期貸付金	317	333
退職給付に係る資産	1,612	1,634
繰延税金資産	381	471
その他	328	297
貸倒引当金	△113	△98
投資その他の資産合計	7,962	6,917
固定資産合計	31,329	30,731
資産合計	92,895	89,915

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	21,176	14,705
電子記録債務	3,916	7,636
短期借入金	600	1,450
未払法人税等	1,112	783
未成工事受入金	1,044	2,023
完成工事補償引当金	24	27
工事損失引当金	169	211
その他	4,444	3,672
流動負債合計	32,487	30,509
固定負債		
長期借入金	900	562
繰延税金負債	1,244	1,087
再評価に係る繰延税金負債	1,041	1,029
退職給付に係る負債	439	466
資産除去債務	55	55
その他	650	644
固定負債合計	4,332	3,845
負債合計	36,820	34,355
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,584	7,584
資本剰余金	7,258	6,419
利益剰余金	38,670	39,540
自己株式	△2,620	△2,584
株主資本合計	50,893	50,960
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,437	1,881
土地再評価差額金	648	620
退職給付に係る調整累計額	667	613
その他の包括利益累計額合計	3,753	3,115
非支配株主持分	1,428	1,483
純資産合計	56,075	55,559
負債純資産合計	92,895	89,915

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	83,316	90,541
売上原価	74,992	81,318
売上総利益	8,324	9,222
販売費及び一般管理費	6,025	6,213
営業利益	2,299	3,009
営業外収益		
受取利息	3	4
受取配当金	147	200
貸倒引当金戻入額	8	—
その他	61	60
営業外収益合計	221	265
営業外費用		
支払利息	12	19
金融手数料	3	1
訴訟関連費用	1	14
貸倒引当金繰入額	—	4
支払手数料	4	1
その他	7	14
営業外費用合計	28	57
経常利益	2,491	3,217
特別利益		
固定資産売却益	36	505
投資有価証券売却益	—	607
その他	4	—
特別利益合計	40	1,112
特別損失		
固定資産売却損	0	1
固定資産除却損	25	60
特別損失合計	25	61
税金等調整前四半期純利益	2,506	4,268
法人税等	904	1,364
四半期純利益	1,602	2,904
非支配株主に帰属する四半期純利益	47	91
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,554	2,813

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	1,602	2,904
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	333	△555
退職給付に係る調整額	△31	△53
その他の包括利益合計	302	△609
四半期包括利益	1,904	2,294
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,856	2,203
非支配株主に係る四半期包括利益	47	91



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年4月2日開催の取締役会決議に基づき、2024年4月30日付けで805,500株の自己株式の消却を行いました。また、2024年5月28日開催の取締役会決議に基づき、2024年5月29日付けで1,000,000株の自己株式の取得を行い、2024年6月28日付けで1,000,000株の自己株式の消却を行いました。さらに、2024年7月8日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として60,807株の自己株式の処分、従業員持株会向け譲渡制限付株式インセンティブとして220,800株の自己株式の処分を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が838百万円減少し、自己株式が35百万円減少いたしました。

なお、当第3四半期連結会計期間末において、資本剰余金6,419百万円、自己株式2,584百万円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	製造販売・ 環境事業等	計
売上高			
外部顧客への売上高	48,455	34,861	83,316
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5	741	746
計	48,460	35,603	84,063
セグメント利益	1,376	2,562	3,938

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,938
セグメント間取引消去	28
全社費用(注)	△1,667
四半期連結損益計算書の営業利益	2,299

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	製造販売・ 環境事業等	計
売上高			
外部顧客への売上高	53,286	37,254	90,541
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8	686	694
計	53,295	37,941	91,236
セグメント利益	1,789	2,831	4,621

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,621
セグメント間取引消去	24
全社費用(注)	△1,636
四半期連結損益計算書の営業利益	3,009

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	1,599百万円	1,640百万円

## 3. その他

生産、受注及び販売の状況

## 事業別受注・売上・次期繰越高

区 分			前第3四半期連結累計期間 自 2023年4月1日 至 2023年12月31日		当第3四半期連結累計期間 自 2024年4月1日 至 2024年12月31日	
			金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
前期繰越高	建設事業	舗装工事	17,286	59.5	21,667	61.9
		土木工事	11,772	40.5	13,322	38.1
		計	29,059	100.0	34,990	100.0
	製造販売・環境事業等		—	—	—	—
	合 計		29,059	100.0	34,990	100.0
受注高	建設事業	舗装工事	45,225	48.9	44,134	49.2
		土木工事	12,470	13.4	8,362	9.3
		計	57,695	62.3	52,497	58.5
	製造販売・環境事業等		34,861	37.7	37,254	41.5
	合 計		92,557	100.0	89,751	100.0
売上高	建設事業	舗装工事	38,084	45.7	41,162	45.5
		土木工事	10,370	12.5	12,124	13.4
		計	48,455	58.2	53,286	58.9
	製造販売・環境事業等		34,861	41.8	37,254	41.1
	合 計		83,316	100.0	90,541	100.0
次期繰越高	建設事業	舗装工事	24,426	63.8	24,640	72.0
		土木工事	13,872	36.2	9,560	28.0
		計	38,299	100.0	34,200	100.0
	製造販売・環境事業等		—	—	—	—
	合 計		38,299	100.0	34,200	100.0